

広報

市

5
月号

No.
705

▶ 特集

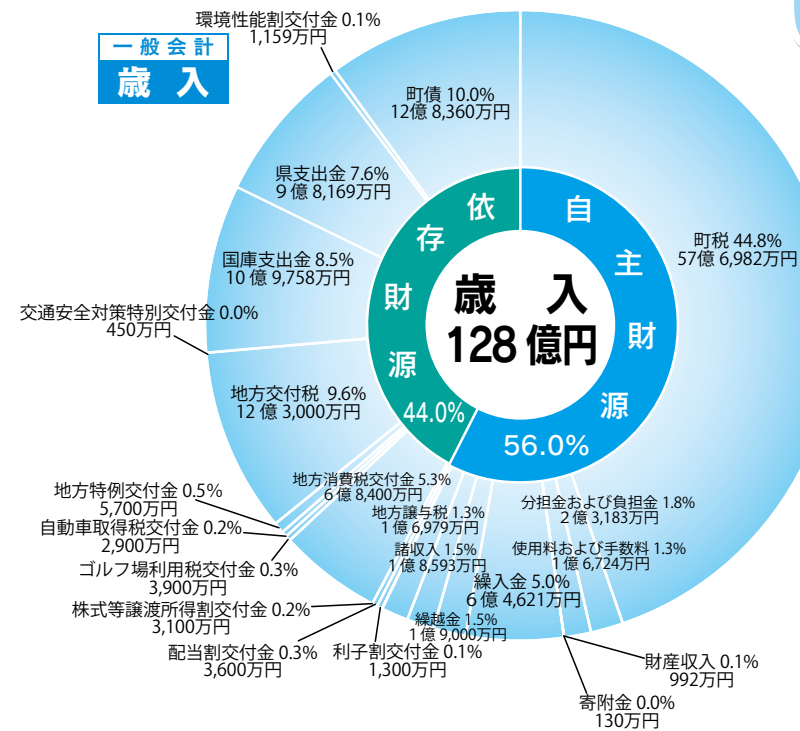
令和元年度
当初予算

今月の
表紙

第7回
菰野ヒルクライムチャレンジ

写真

曾根 貢さん
(町芸術文化協会写真部会 中菰野)



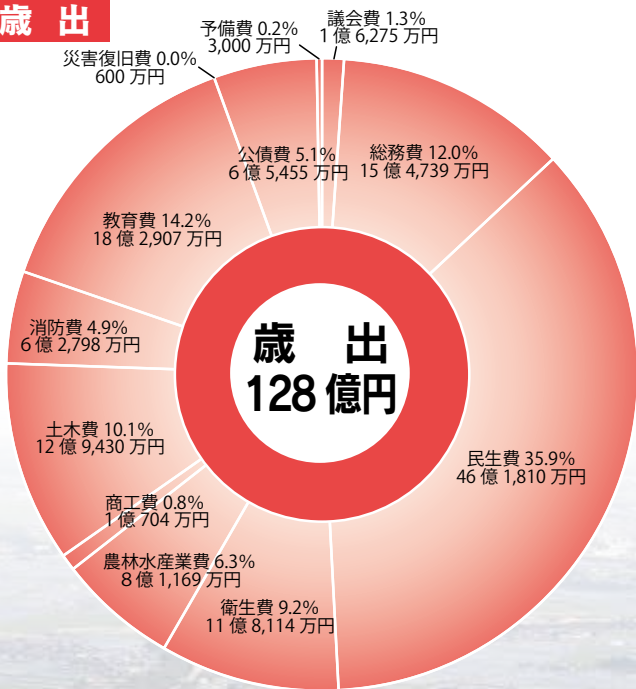
歳入のPOINT

- ・ 固定資産税等の増額で町税は 8.1%増
- ・ 基金繰入金の減少等で自主財源は 2.4%減
- ・ 町債等の増加で依存財源は 4.4%増

歳入全体における自主財源は、前年度の千種地区コミュニティセンター整備事業や B&G 海洋センター西側グラウンド整備事業に係る基金繰入金の減少等により前年度比 1 億 7,955 万円、2.4%減の 72 億 225 万円を計上しています。

また、依存財源は、中学校の大規模改造事業に係る町債の増加等により前年度比 2 億 3,955 万円、4.4%増の 56 億 6,775 万円を計上しています。歳入全体に占める割合は、自主財源が 56.0%、依存財源が 44.0%です。

一般会計歳出



各会計の予算規模

	予算規模	前年度との比較
一般会計	128 億 7,000 万円	0.5%増
特別会計	38 億円	3.8%減
企業会計	701 万円	1266.9%増
介護保険	34 億 1,500 万円	7.2%増
後期高齢者医療	8 億 2,000 万円	0.6%増
水道事業	12 億 8,621 万円	12.4%減
下水道事業	31 億 2,851 万円	6.2%増
予算総額	253 億 2,673 万円	0.6%増

※四捨五入の関係で合計額等が合わない場合があります。

総額

253 億円

一般会計

128 億円

令和元年度

当初予算

当初

初予算として、総額約 253 億円が 3 月の菰野町議会定例会に提案されました。今回は、柴田孝之町長の就任後、議会までの日数が少ないことから一般会計は骨格予算での提案となりました。そのため政策的な経費や投資的な経費に関する部分は、補正予算での対応となる予定です。ここでは一般会計予算について、柴田町長が議会で行った所信表明とともにご紹介します。

私の今後の菰野町政に対する方針は、一言で言えば住民自治の実現につきます。憲法の第 8 章、第 92 条の定めに「地方自治の本旨」とありますが、この地方自治の本旨の根幹が住民自治です。住民自治とは、住民の思いに基づいて地方自治は実施されなければならないということです。住民の思いを政治に直結させなければなりません。このことは、憲法第 93 条第 2 項で首長と議員は「直接」選挙で選ばれるとされていることから分かれます。憲法に定めがあるのですから、住民自治の実現というのは、地方自治の代表者の義務ということができます。しかし、実際は住民の思いではなく単なる代表者個人の思いに従って、政策は実現されがちです。そうではなく、住民の思いを実現するという。このことから一切ぶれることなく政策を実施すること。これが私の施政方針です。

具体的には、住民にはさまざまな思いがあるはず。その思いを町としての決定をする際に、きちんと生かす必要があります。たとえば議案を議会に提出する前に私は、職員、区長、町のいろいろな方の意見を聴

き、委員会や審議会からの答申も踏まえつつ、さまざまな思いをふりかけ、一番住民の思いに近いと思うものを提案します。議員の皆様は、別の提案、思いを議場に出していた

き、委員会や審議会からの答申も踏まえつつ、さまざまな思いをふりかけ、一番住民の思いに近いと思うものを提案します。議員の皆様は、別の提案、思いを議場に出していた

ないこととなります。次に、私の政治方針としてお示しするのが、政治的な意思決定には是々非々で臨むということです。日本という国自体が成熟し、飛躍的な発展を望むことが困難な反面、財政支出の増加が予想されます。このような現状の下、慎重な行政運営をすることが必要ことは明らかです。その意味で持続可能なまちづくりを

所信表明

住民自治の実現



することを意識しなければならないことは大変重要です。しかし、持続可能なまちづくりは、どこの時代でもこの地域でもしなければならい、いわば当然のことです。自治体

くることが人口減少を抑えることになり、税収を増やし、いわば攻めの姿勢によって持続可能なまちをつくることできる。これが私の思いです。この思いに従って、この町に住んでよかった。住民の皆様がそう思ってもらえるまちづくりをしたいと考えています。

重要意識が高い施策ランキング

- 1位 消防・救急体制 4.47点(→1位 4.49)
 1位 飲料水の供給 4.47点(↑2位 4.43)
 1位 災害対策 4.47点(↑4位 4.39)
 4位 防犯 4.45点(↓3位 4.41)
 5位 交通安全 4.35点(→5位 4.32)

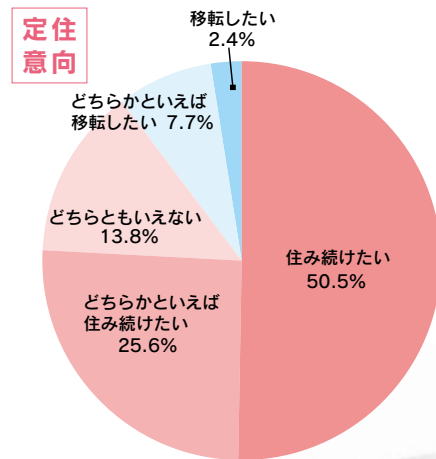
満足意識が高い施策ランキング

- 1位 飲料水の供給 3.92点(→1位 3.96)
 2位 自然環境との共生 3.75点(→2位 3.86)
 3位 保健予防体制 3.61点(→3位 3.60)
 4位 消防・救急体制 3.54点(↑5位 3.53)
 5位 ごみの減量 3.51点(↑9位 3.35)

※()内は平成29年度町民アンケートとの比較

問 菰野町への定住意向

- 「住み続けたい」
 どちらかといえば住み続けたい 76.1%(77.8%)
 「移転したい」
 どちらかといえば移転したい 10.1%(10.5%)

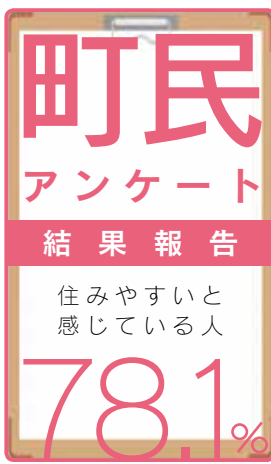


調査結果

重要意識平均は4.04、満足意識平均は3.22となりました。また、重要意識は36項目全てが中間点の3.00に対してプラス評価となり、満足意識は36項目中30項目がプラス評価でした。このうち、重要意識については、「消防・救急体制」などの生活安全分野に対する重要意識が特に高く、満足意識については、「飲料水の供給」「自然環境との共生」に対する満足意識が昨年に引き続き高くなっています。住みやすさ、定住意向についても住みやすい、住み続けたいと感じている方の割合が住みにくい、移転したいと感じている方の割合を大きく上回りました。

※アンケート結果の詳細は町ホームページ、役場本庁企画情報課、各地区コミュニティセンター窓口でご覧いただけます。

菰野町では、町民皆さんの意識調査を行うためにアンケートを実施しています。アンケートでは、第5次菰野町総合計画に基づいた36項目の設問について重要意識、満足意識を1～5点で点数化し、「わからない」、無回答などを除いて平均点を算出しました。また、「住みやすさ」「定住意向」についても聞きしました。

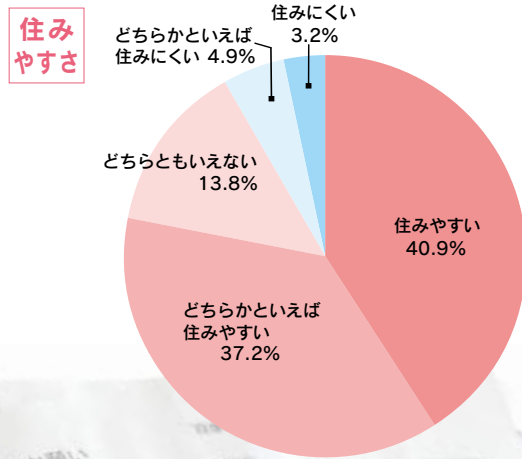


アンケートの概要・集計方法

調査対象	平成30年9月末日現在、20歳以上の町民800人	調査期間	平成30年10月1日～11月9日
調査方法	調査票による本人記入方式、郵送配付、郵送回収	点数配分	「非常に重要、非常に満足」5点 「重要、満足」4点 「どちらともいえない」3点 「重要でない、不満」2点 「まったく重要でない、非常に不満」1点
回収件数	497件 (有効回収率62.1%)		

問 菰野町の住みやすさ

- 「住みやすい」
 どちらかといえば住みやすい 78.1%(80.1%)
 「住みにくい」
 どちらかといえば住みにくい 8.1%(6.9%)

小中学校
大規模改造事業

7億3,698万円

教育課

老朽化が著しい小学校および中学校校舎の大規模改造工事（屋根防水、外壁塗装、内装改修等）の工事を実施します（菰野小学校、菰野中学校、八風中学校）。

社会教育施設等
長寿命化計画策定事業

300万円

教育課

町民センター等の社会教育施設や体育センター等の社会体育施設の老朽化に対し、長期的かつ計画的に施設を管理していくため、長寿命化計画を策定します。

主要な予算を PICK UP

令和元年度の主要事業をご紹介します

防災マップ
更新事業

406万円

総務課

土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域等を反映した防災マップを作成し、全戸配布することで、災害危険箇所を周知し平時からの備えを促します。

防災行政無線
更新事業

6,941万円

総務課

現在使用しているアナログ方式の防災行政無線（移動系）は機器が老朽化しているため、デジタル方式の防災行政無線に更新し、災害時における通信手段の確保を図ります。

視覚障害者
生活訓練事業

77万円

健康福祉課

視覚障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、専門員が歩行訓練やパソコンの使用、調理、掃除などの生活訓練を提供します。

小型動力ポンプ付
水槽車導入事業

5,467万円

消防本部

高速道路や山岳地等で発生する火災に対して水利を確保するため、単独での放水活動も可能な小型動力ポンプ付水槽車を導入し、火災防ぎょ体制の構築を図ります。

母子保健事業
(産婦健康診査、産後ケア)

417万円

子ども家庭課

産後2週間および1か月の産婦に対して健康診査を行い、母体の回復や授乳状況、精神状態を把握することで、産後ケア等が必要な産婦の早期把握と必要な支援につなげます。

道路施設
長寿命化事業

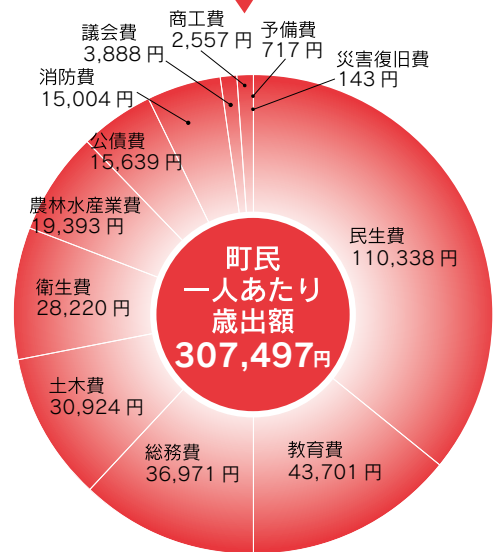
1,600万円

都市整備課

道路舗装や側溝などの道路施設について個別施設計画に基づくライフサイクルコストを考慮した計画的な修繕を行い、道路施設の長寿命化を図ります。

町民一人あたりの歳出額

一般会計



平成31年1月1日現在の住民基本台帳人口(41,854人)で計算
 ※四捨五入の関係で合計額等が合わない場合があります。

職 員 異 動

昇=昇格 新=新規採用 再=再任用

【企画情報課】課長 加藤正治（水道課）課長補佐^昇山口 健（水道課）係長 松岡武臣（教育課）内田慎一郎（総務課）係 坂上秀映（税務課）

【総務課】室長補佐 小島厚司（下水道課）課長補佐^昇山下知也（都市整備課）係長 諸岡伸也（企画情報課）係^新清尾恵美【財務課】係長 藤田正太郎（住民課）山口安樹（教育課）副主幹^昇中谷洋一 係 野崎貴之（水道課）柿市哲哉（経済産業省へ派遣）

【税務課】課長補佐^昇坂井貴行 係長 松岡 均（企画情報課）^昇吉田一成 副主幹 瀧見美奈（住民課）係 伊藤ゆき（住民課）藤田 心（総務課）^新濱口 隆^新津田英美

【住民課】係長 石川さおり（健康福祉課）副主幹^昇矢田陽子 係^新福島良介^新伊藤清香^新山本寛子

【健康福祉課】課長 加藤信也（観光産業課）係長 藤田裕江（総務課）黒田泰弘（教育課）係 市川順子（子ども家庭課）山吉三矢香（住民課）

【子ども家庭課】課長補佐^昇芝田正博 係 駒田 文（県立小児心療センターあすなろ学園へ派遣）美濃部栄美（健康福祉課）服部 修（財務課）谷口 舞（会計課）^新宮田瑠里子

【子ども家庭課付】係 田中富士子（鶴川原幼保園）山口美咲（千種幼保園）松下 渚（鶴川原幼保園）塚下亜衣（菰野幼稚園／菰野東保育園）

【環境課】課長 黒田公宣（教育課）課長補佐^昇藤田貴史 副主幹^昇大矢京市（観光産業課）

【都市整備課】室長^昇伊藤俊幸（財務課）課長補佐^昇渡邊美鈴（税務課）^昇伊藤正人（水道課）副主幹 児玉一成（三重県へ派遣）係 中村佳貴（水道課）

【観光産業課】課長 伊藤 悟（環境課）係長 林 明彦（都市整備課）係 中西美雪（教育課）

【下水道課】課長補佐^昇板東克典 係長 山吉 隆（総務課）係 岸田美紗（地方公共団体金融機構へ派遣）

【菰野地区コミュニティセンター】センター長 樋口直也（都市整備課）

【鶴川原地区コミュニティセンター】センター長^昇河内伸博

【千種地区コミュニティセンター】センター長^昇内田正英

【議会事務局】局長^昇阿部美千代

【会計課】課長 大橋克哉（菰野地区コミュニティセンター）副主幹^昇芝田友紀 係 羽川教子（子ども家庭課）^昇鈴木かがり

【水道課】課長 堀山英治（健康福祉課）係長 山川善信（税務課）副主幹 長澤浩弥（観光産業課）^昇山岡英明 係 黒田智之（下水道課）^新船倉悠聖

【教育課】課長 桂山幸和（三重県教育委員会）室長 水谷 浩（会計課）室長心得 阿部孝司（千種地区コミュニティセンター）室長補佐 黒田裕司（健康福祉課）係長 羽川幸伸（企画情報課）係 南川文裕（税務課）岡村洵弥（財務課）^新坂口裕恵

【図書館】館長心得 坂倉 実（鶴川原地区コミュニティセンター）館長補佐^昇川村陽子

【菰野保育園】係 宇佐美友季子（菰野西保育園）^新服部志保

【菰野西保育園】係 坂井裕子（朝上幼保園）柴崎祐希（鶴川原幼保園）^新池田百華

【鶴川原幼保園】園長（課長補佐）^昇小林玲子 係 高佐 和（朝上幼保園）小寺史朗（千種幼保園）

【竹永幼保園】係 市川恵理（朝上幼保園）萩 彩（千種幼保園）木原由理（同）^新森田琴音

【朝上幼保園】係 遠藤有香（菰野幼稚園／菰野東保育園）伊藤日砂美（竹永幼保園）^新坂口恵里奈^新市川真菜

【千種幼保園】係 須崎有紀子（子ども家庭課）諸岡和歌（菰野保育園）^新石原美咲

【菰野幼稚園／菰野東保育園】園長（企画監）^昇高木美紀子 係 後藤実名子（鶴川原幼保園）^新安東実咲

【消防本部消防総務課】係 松岡正弥（消防署）

【消防本部消防総務課付】〔通信指令事務協議会へ派遣〕企画監^昇河村光人 副主幹 東條 学（消防署）

【消防署】企画監^昇谷 広和 署長補佐 北岡 徹（通信指令事務協議会へ派遣）^昇秦 邦彦^昇進士由英 副主幹^昇伊藤勝洋 係 今村雅伸（消防本部消防総務課）太田隆介（三重県へ派遣）

4月1日付

河内伸博（企画情報課）市川秀彦（図書館）内田正英（教育課）鈴木かがり（財務課）村山俊次（観光産業課付）中瀬智香子（子ども家庭課）三厨千尋（同）稲濱葉月（千種幼保園）長瀬由香（菰野幼稚園／菰野東保育園）

三重県教育委員会へ 森田 久（教育課）

三重県へ 齊藤 賢（都市整備課）

3月31日付

▼受賞者の記念撮影



スポーツ振興に多大な功績を上げられた方、全国規模以上の大会で優秀な成績を収めた選手や団体を表彰する平成30年度菰野町スポーツ功労・奨励表彰式が3月26日に役場本庁で開催されました。表彰式では功労表彰を受けた伊藤己紀生さんが代表し「みなさんは選手としてだけでなく指導者になるまで続けてほしい」と語りました。

奨励表彰

敬称略

永井大貴 毛利悠斗	第40回全国選抜高校テニス大会男子団体優勝
稲垣琴愛	2018 第2回世界空道ジュニア選手権大会U 16 女子 43kg以下の部優勝 2018 全日本空道ジュニア選抜選手権大会U 16 女子 43kg以下の部優勝
諸岡美音	第16回全日本女子軟式野球学生選手権大会中高生の部2位
小林紅葉	第36回全日本拳法少年個人選手権大会小学3年女子の部3位
荒川由妃	第36回全日本拳法少年個人選手権大会中学3年女子の部3位
川島菜々子 南川満帆	第73回国民体育大会ハンドボール競技少年女子の部優勝
池田信芳	第13回全日本ハイシニアソフトボール大会3位
毛利莉子	第53回日本高等専門学校陸上競技対校選手権大会女子4×100mリレー優勝
伊藤 陸	第12回U 18 日本陸上競技選手権大会走幅跳・三段跳優勝 第53回日本高等専門学校陸上競技対校選手権大会走幅跳・三段跳優勝 第73回国民体育大会陸上競技少年男子A走幅跳3位
金津亜門	第6回U 22 東アジアハンドボール選手権2位 第8回男子ユースアジアハンドボール選手権2位
小川友幸	MFJ 全日本トライアル選手権国際A級スーパークラス 2018 シリーズチャンピオン(2013～2018 シリーズ6連覇) 2018 トライアル国別対抗世界選手権「トライアル・デ・ナシオン」4位

功労表彰

伊藤己紀生

ITO MIKIO

四日市地区柔道会理事長。
昭和53年の菰野柔道教室の発足時から柔道の指導に携わり、約40年間で数々の全国大会出場者を輩出するなど、柔道の指導を通じて子どもたちの健康な身体づくり、健全な精神の育成に尽力された。町内のみならず県内の柔道の発展、振興に寄与されている。



交流トークのテーマと担当一覧

1 ▶ 区、自治会の法人化	【総務課】
2 ▶ 情報公開制度、個人情報保護制度	【総務課】
3 ▶ 地域防災	【総務課】
4 ▶ 交通安全、交通事故防止	【総務課】
5 ▶ 町内の公共交通	【総務課】
6 ▶ 総合計画	【企画情報課】
7 ▶ 電子自治体、情報化	【企画情報課】
8 ▶ 男女共同参画	【企画情報課】
9 ▶ 広報紙づくり	【企画情報課】
10 ▶ 菰野町の財政	【財務課】
11 ▶ 町税のしくみ（住民税、固定資産税他）	【税務課】
12 ▶ 証明書のコンビニ交付	【住民課】
13 ▶ 国民健康保険制度	【住民課】
14 ▶ 後期高齢者医療保険制度	【住民課】
15 ▶ 健康づくり	【健康福祉課】
16 ▶ 障がい者福祉	【健康福祉課】
17 ▶ 介護保険制度	【健康福祉課】
18 ▶ 高齢者福祉	【健康福祉課】
19 ▶ 高齢者の健康づくりと介護予防	【健康福祉課】
20 ▶ 子育て支援	【子ども家庭課】
21 ▶ 児童虐待	【子ども家庭課】
22 ▶ 生活排水対策の手法	【環境課】
23 ▶ 浄化槽の知識	【環境課】
24 ▶ 廃棄物処理（分解、分別）の方法	【環境課】
25 ▶ ごみの減量化、資源物回収（品目選別、出し方）の方法	【環境課】
26 ▶ 廃棄物集積場と資源物回収所の維持管理ルール（環境保全条例から）	【環境課】
27 ▶ 各種リサイクル法のしくみ	【環境課】
28 ▶ 廃棄物不法投棄対策とクリーン大作戦	【環境課】
29 ▶ 犬猫ペットの正しい飼い方と苦情あれこれ	【環境課】
30 ▶ 斎場（火葬場、葬祭会館）の施設内容と利用する上での心得	【環境課】
31 ▶ お墓の知識	【環境課】
32 ▶ 農業委員会の仕事	【観光産業課】
33 ▶ 地産地消、6次産業化	【観光産業課】
34 ▶ 森林の機能	【観光産業課】
35 ▶ 地域ぐるみの獣害対策	【観光産業課】
36 ▶ 観光地づくり	【観光産業課】
37 ▶ 道路の計画と維持	【都市整備課】
38 ▶ 都市マスタープラン	【都市整備課】
39 ▶ 住宅の防火対策	【消防本部】
40 ▶ 教育委員会と小中学校の取組	【教育委員会】
41 ▶ 生涯学習の推進	【教育委員会】
42 ▶ 町の文化財	【教育委員会】
43 ▶ 公民館活動	【教育委員会】
44 ▶ 図書館のサービス	【図書館】
45 ▶ 下水道事業	【下水道課】
46 ▶ 水道事業	【水道課】
47 ▶ 議会の役割と仕事	【議会事務局】

菰野町



トーク

交

流トークは、町政で日ごろから関心のあることを町職員が皆さんのところにお伺いして説明し、直接意見をお聞きするものです。今年も、地域の皆さんが集まる20名以上の集会などであれば、夜間や土日などの時間に関係なく町の職員がお伺いします。テーマは左の表から選んでいただき、お申し込みください。詳しい内容については、企画情報課へお問い合わせいただくか、町ホームページでご確認ください。

開催期間

5月7日 → 11月29日

開催希望日の2週間前までにお申し込みください。
開催場所は、申込団体で準備してください。

開催は

20名

から

お申し込みは

企画情報課

【役場本庁3階】

TEL 391-1105

FAX 391-1188



▷三重県議会議員選挙開票結果(敬称略)

	三重郡全体	菰野町
当 たち直人	12,529	9,664
当 服部とみお	7,010	4,565
牧野かほり	6,330	2,174
無効	438	249

▷三重県知事選挙開票結果(敬称略)

	三重県全体	菰野町
当 すずき英敬	615,281.591	14,855.911
鈴木かなこ	70,657.380	1,648.088
無効・その他	7,604.029	160.001

※小数点以下の数字は、姓のみの投票数が有効投票数に応じてあん分されたため。



4月7日 三重県知事選挙 選挙結果

▷投票区別投票率(菰野町、三重県知事選挙)

投票区	男	女	計
第1投票区(B&G 海洋センター)	39.92%	36.82%	38.30%
第2投票区(菰野地区コミュニティセンター)	35.41%	35.36%	35.38%
第3投票区(鶴川原地区コミュニティセンター)	48.41%	45.64%	46.97%
第4投票区(竹永地区コミュニティセンター)	34.44%	34.50%	34.47%
第5投票区(朝上地区コミュニティセンター)	35.34%	35.73%	35.54%
第6投票区(小島集落センター)	44.47%	41.28%	42.86%
第7投票区(千種地区コミュニティセンター)	39.41%	38.59%	38.98%
第8投票区(菰野保育園)	33.05%	32.25%	32.64%
期日前投票	11.52%	13.11%	12.33%
合計	49.59%	50.20%	49.90%

任 期満了に伴う三重県知事選挙(3月21日告示)、三重県議会議員選挙(3月29日告示)が4月7日に行われ、即日開票されました。県議会議員選挙(三重郡選挙区)ではたち直人氏(潤田)と服部とみお氏(中菰野)が当選されました。

西警便り nishikei dayori



春の全国交通安全運動

止まっていますか「横断歩道」
守っていますか「交通ルール」

交通安全運動の期間

5月11日土 → 20日月

※5月20日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

交通安全運動の期間

- ▶子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ▶自転車の安全利用の促進
- ▶全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- ▶飲酒運転の根絶

期間中の主な行事

	日時	場所等
交通安全運動出発式	5月10日金 7:10～7:30	役場本庁舎 北側駐車場
早朝街頭指導	5月13日月 7:30～8:15	児童通学路等
高齢者安全運転協議会	5月19日日 9:00～12:00	菰野自動車学校

消費者被害の防止

毎年5月は

消費者
月間

儲かる

090

投資

悪質業者とのトラブルや詐欺などの被害に遭わないよう注意しましょう。

▶利殖勧誘

電話やパンフレットの郵送により、未公開株、社債、海外事情やファンドへの投資、仮想通貨や外国通貨の取引について「絶対に儲かる」「高額で買い取る」「代理購入してほしい」などと儲け話を持ちかけて、金銭をだまし取ろうとするもの

▶悪質商法

催眠商法、点検商法、靈感商法、マルチ商法などで、契約書面の不交付や不実の告知などの法令違反となるもの

▶ヤミ金融

「090 金融」など無登録業者による貸付や法定金利(年利20%)を超える金利による貸付を行うもの

【問い合わせ】 四日市西警察署 TEL/FAX 394-0110

4月 好天の中、満開の様子を観察

6日 シデコブシ観察会を開催



◀観察用に設置された足場からシデコブシの花を撮影する参加者

田 光区にある国の天然記念物「田光のシデコブシ及び湿地植物群落」の観察会が開催されました。今年は花の開花状況も良好で、春の暖かな日差しが感じられる中で講師の樹木医、鈴木耕作さんと三重県民の森の職員の解説に耳を傾けながら、約30名の参加者は花の近くまで近づいて写真を撮り、綺麗に咲いたシデコブシのピンク色の花を眺めていました。

4月 3地区の公民館で新たに任命

1日 新しい公民館長を紹介

		
菰野地区公民館長 小松孝子さん	竹永地区公民館長 南川忠義さん	千種地区公民館長 北住昌義さん

新 たに菰野地区公民館長に小松孝子さん、竹永地区公民館長に南川忠義さん、千種地区公民館長に北住昌義さんが就任されました。公民館長は社会教育指導員とともに地区公民館の運営を図り、高齢者学級、女性学級、地区ふれあいまつりなどを企画、実施します。任期は平成31年4月1日から令和3年3月31日までの2年間です。

長年の功績を称えて

高齢者叙勲 瑞宝双光章を受章

えとうたけお 江藤長生さん(88歳 菰野第二区 元大蔵事務官)

3月 積雪が残る道路を駆け上がる

24日 菰野ヒルクライムチャレンジ



◀路面状況が悪いゴール付近へたどり着いた参加者

冬 季閉鎖解除直前の国道477号を自転車車で登坂する第7回菰野ヒルクライムチャレンジが開催されました。当日、麓のスタート地点は穏やかな天候でしたが、ゴールの武平トンネル付近には積雪が残っていたため、急きょゴール地点を鈴鹿スカイライン中腹へと変更しての開催となりました。当初予定していたコース全長が短縮された今大会でしたが、厳しい冬の寒さが残る鈴鹿スカイラインの坂へ参加者は必死の表情で挑んでいました。

4月 子どもたちとともに成長を願う

3日 町猟友会が「実のなる木」を寄贈



◀子どもたちが力をあわせてカンツバキの木を植樹する様子

北 部子育て支援センターおよび朝上幼保園で利用者、園児らが菰野町猟友会とともに「実のなる木」の植樹を行いました。この事業は、町猟友会から町内の各幼保園、施設にウメモドキ、カンツバキ、オリーブを寄贈いただき配布、植樹しているもので、町猟友会会長の棚瀬賢一郎さんは、「実のなる木を寄贈することで子どもたちと一緒にこの木も成長し、やがて鳥などが集う場所や心を落ち着かせる場所ができれば」と語りました。

子ども
読書
週間

は読書のド♪

4月23日▶▶5月12日

子どもの読書週間

4/23～5/12

子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「子どもの読書週間」です。

👑

MOE 絵本屋さん大賞 2018

毎年恒例の雑誌 MOE の絵本屋さん大賞 2018 の上位 10 位を紹介しています。『おしっこちょっぴりもれたろう』『あめだま』『クマと森のピアノ』などの作品の展示です。

📖

「本で知る皇室」

▶5月26日まで

『美智子さま御歌千年の後』『天皇陛下「生前退位」への想い』などおすすめの本を展示します。

📖

「本で知る皇室」

▶5月26日まで

『美智子さま御歌千年の後』『天皇陛下「生前退位」への想い』などおすすめの本を展示します。

📖

「本で知る皇室」

▶5月26日まで

『美智子さま御歌千年の後』『天皇陛下「生前退位」への想い』などおすすめの本を展示します。

📖

「本で知る皇室」

▶5月26日まで

『美智子さま御歌千年の後』『天皇陛下「生前退位」への想い』などおすすめの本を展示します。

📖

「本で知る皇室」

▶5月26日まで

『美智子さま御歌千年の後』『天皇陛下「生前退位」への想い』などおすすめの本を展示します。

📖

「本で知る皇室」

▶5月26日まで

『美智子さま御歌千年の後』『天皇陛下「生前退位」への想い』などおすすめの本を展示します。

📖

「本で知る皇室」

▶5月26日まで

『美智子さま御歌千年の後』『天皇陛下「生前退位」への想い』などおすすめの本を展示します。

郷土史・風俗

第62回 菰野の相撲

相撲のはじまり

日本の国技といわれる相撲は、野見宿禰と当麻蹶速が力比べをしたことが始まりと言われています。平安時代には毎年7月を相撲節会と呼び、天覧相撲が年中行事となっていました。また、農村では相撲の勝ち負けが作物の豊凶を占う神事となっていました。鎌倉時代になると、武士の間で武技の一つとなり、室町時代からは庶民の間で盛んになりました。江戸時代になると大名が力士を抱え、また将軍の上覧相撲なども行われて次第に一般大衆にも人気を呼び、今日に至っています。

藩主と相撲

元禄時代以降に、大名・諸侯が競って人気力士を召抱え、扶持を与えて相撲取りの生活を支え、また屋敷に土俵を設け、親しい大名を呼んでともに相撲を見物する、こうしたことが一つの流行となりました。

菰野藩においても7世土方雄年は、寛政元年（1789）領内水沢村出身の伊勢が浜荻右衛門を三人扶持で召抱え、のちに鏡岩助市に五人扶持を与えています。こうした藩主の相撲好きが菰野領下に相撲の盛んになる基になりました。

町長のひとり語

The Story of our Mayor

Theme 02 ふるさと納税

野町の収入が3000万円以上減っているという事です。平成28年度には1200万円以上、平成29年度は2200万円以上が控除されており、毎年かなりの町税が菰野町のために使えなくなっているという現状です。この金額は、たとえば中学生の通院医療費を無料にするのには年1500万円程度必要ですから決して少ない金額とはいえません。

現在、菰野町も寄附は受け付けていますが、ふるさと納税のさらなる拡充のため、たとえば返礼品を用意する、ポータルサイトに掲載をするなど、さまざまな取り組みについて検討をしています。

1 水	
2 木	ティーンズにおすすめ「R本」企画展 ▶5月5日まで
3 金	
4 土	
5 日	14:00～ 子どものための絵本ライブ&おりがみ
6 月	
7 火	
8 水	「改元記念 谷泉石書展」 ▶5月7日から5月12日まで
9 木	16:00～ 英語のおはなし会
10 金	
11 土	14:00～ 楽しいおはなし会
12 日	
13 月	休館日
14 火	
15 水	
16 木	
17 金	
18 土	
19 日	
20 月	休館日
21 火	
22 水	
23 木	
24 金	
25 土	13:30～ 民話がたり 14:00～ 楽しいおはなし会
26 日	
27 月	休館日
28 火	休館日
29 水	
30 木	「竹細工・木工作品展示」 ▶5月29日から6月5日まで
31 金	

短歌

清流短歌教室

焼酎の湯割に梅干つぶしつ
貴方もこちらで一献いかが

下校時は句会をぬけてボランティ
児童横断旗ふり通す

「呑みますか」と問えば「呑みますか」と妻の
のどけからまし雨の昼さがり

いつの日か悲しかった原因を
忘れてしまう悲しみがある

双眼鏡を手にして鷺に合わせども
はや飛び立ちて姿は見えず

亡き夫の祥月命日春の夜
ひとりの読経は雨も呼ぶらし

花木みち子

市川吉康

奥村秋男

尾崎久美子

増田陽出美

大倉伊都子

俳句

竹永公民館俳子句会

小森照美

選

野遊びや草に身伏せば日の匂ふ
【評】どの年代にも、野遊びは楽しい。作者は
天と地の恵みを受けた柔らかい草に身を伏せ、
お日様の匂いを感じたのだらう。懐かしい来
し方への想いが巧く表現されている。

手をつなぎ花の道行く老二人

新学期冷たい雨にめげず行く

立ち止まりスマホ取り出す春景色

春光にスタンドグラス生を受け

今日咲こか明日にしようか花まどう

春の風何か転がる音がして

白木蓮白を誇りて暮れ残る

松岡末雄

山下 絵

千種 知子

田中 利秋

赤塚 恵子

伊藤 えいし

岡田 りえ

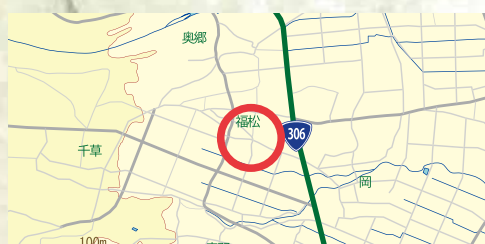
小森 照美

第86回写真で振り返るこもの

このコーナーでは菰野町の懐かしい風景
を紹介します。今月号では福松区の常夜
燈籠の写真を紹介します。



福松区の東から撮影した常夜燈籠



写真の撮影場所

DATA

3月のデータ

	件数	1月からの累計
火災発生	0	4
救急車出動	121	395
交通事故	10	29
急病	83	282
一般負傷	21	61
その他	7	23
救助出動	1	2
交通事故	98	272
物損事故	93	252
人身事故	5	20
死者	1	1
傷者	6	29

	数	増減
総人口	41,738人	-119人
男	20,659人	-63人
女	21,079人	-56人
総世帯数	16,461世帯	+18世帯
下水道接続人口	28,604人	+46人
接続率(対総人口)	68.5%	+0.3%

3月末現在



社会福祉のために▶佐藤孝浩様から10万円▶匿名で3万円
▶匿名で3万円▶匿名で5万円▶匿名で20万円▶ユニ一株
式会社「小さな善意で大きな愛の輪」運動ピアゴ菰野店から
39,235円

平成30年北海道胆振東部地震災害へのご支援ありがとうございます

菰野町では、平成30年北海道胆振東部地震の被災地に対する義援金の受付
を行っています。皆様から義援金として、62,072円(4月19日現在)のご
支援をいただいています。この義援金は日本赤十字社三重県支部を通じて被災
地へ送ります。

【問い合わせ】総務課安全安心対策室 TEL391-1102 FAX394-3199

■菰野町ホームページアドレス(URL) <http://www.town.komono.mie.jp/> ■菰野町電子メールアドレス keyaki@town.komono.mie.jp

*インターネットの菰野町ホームページでは、広報こものを当紙と同じ体裁でご覧いただけます。

「広報こもの」は視覚障がいのある方(障害者手帳をお持ちの方)に「声の広報」をお届けすることができます。

ご希望の方は役場企画情報課(TEL391-1105/FAX391-1188)にお問い合わせください。

広報菰野5月号 令和元年5月1日発行 No.705

三重県三重郡菰野町大字潤田1250番地 菰野町役場 ▼企画編集 企画情報課 ▼印刷 イヤマ印刷

*当紙の内容を当町の許可なく、無断で転載することを禁止します。

広報こもの
No.705